



令和元年(2019年)7月1日現在	
総世帯数	1,892世帯
総人口	4,715人
男	2,295人
女	2,420人

神林地区各町会の行事

5月から7月にかけて各町会で様々な催しが行われました。マレットゴルフ大会、防災訓練、球技大会など。それぞれの様子を各町会の館報編集委員が紹介します。



川西町会 農休み

7月7日(日)、農休みが開催されました。朝から降りだした雨のため、マレットゴルフと防災訓練は中止となつてしまいましたが、焼肉交流会では役員が焼いた肉を80名余りの参加者が美味しく味わし、ほおばり親睦を深めました。



川東町会

100歳
体操で
いきいき

毎週土曜日午後1時より開催中です。

寺家町会

常会交流
スポーツ
大会

5月19日(日)、6常会の常会交流スポーツ大会が行われました。

ゆつくりとした動作による運動を一時程度、準備運動、筋力・整理体操まで、椅子に座り、掛け声をだし、モニターを見ながら、日ごろ使っていない筋肉を無理なく運動すること、高齢者の筋力アップや運動不足解消に多くの方が参加しており好評です。



南荒井町会

常会交流
マレット
ゴルフ大会

6月9日(日)、松本平広域公園で23チーム、95名が参加してプレーを楽しみました。終了後は常会ごとに慰労会で親睦を深めました。



町神町会

常会対抗
球技大会

6月23日(日)、ソフトバレーボール大会が行われました。子供の声援を受けて張り切るお父さんの額には、大粒の汗が光っていました。優勝は1部と2部の合同チーム。



下神町会

マレットゴルフ大会と健康チェック開催

6月9日(日)、常会対抗のマレットゴルフ大会が開催され楽しく競技されていました。優勝 東部北常会 2位 東部常会 3位 東部東常会 6月30日(日)には、下神公民館にて健康チェックを開催しました。体組成計を使い、体脂肪率や推定骨量の測定を



梶海渡町会

備えあれば
憂いなし

し、足指間計測器にて各自の足指間圧力を知り、つまずき防止に役立つ最適な運動の指導が行われました。参加された皆様お疲れ様でした。

7月7日(日)の午後、消防署神林出張所と地元消防団の協力を受けて防災・救急訓練が行われました。約40名の参加者は、消火器等の取り扱いや応急措置の方法の説明を受けた後、心臓マッサージなどの実技を行い「大変だ」「慌てずできるか自信がない」等それぞれ感想を口にしていました。近年は集中豪雨や地震等突発的な災害により犠牲者が発生したと聞くことが多くなりました。イザ!といふときの



ために防災等の知識を少しでも身に付けて被害をより少なく抑えたものです。



神林版のひとあり! 6

原 義美さん(川東町会)

長野県は競歩大国だと知っていましたか?そして身近に日本記録保持者がいることを知っていましたか?

30km競歩で2時間10分09秒の日本記録保持者の原義美さんにお話を伺いました。

長野県で日本代表になった選手は、オリンピック出場選手を含め10人ぐらいいるそうです。2016年ブラジルのオリンピックでは、県出身の荒井選手が3位で銅メダルを獲得しています。

原さんは菅野中学校では陸上部に所属し長距離走を始め、高校進学後も陸上競技を続けましたが結果を出せずにいました。高校1年生の夏、監督から競歩の道もあると勧められました。専門書による独学や他校の先輩との練習を重ね、その年の秋、中信地区高校総体新人戦に臨み3位入賞、県大会に進み8位入賞の成績を収めました。監督の一言が長距離走では成績が低迷していた自分に、俄然やる気を起こさせたとのことでした。その後、高校では先輩に追いつけ追い越せと頑張り、県の強化選手や競歩の全国大

会出場、国体出場とトップレベルの選手と交流し力をつけ、3年生の時には北信越大会において優勝の栄冠を手に入れました。そして大学進学後も全国制覇を目指し、4年生の時に大学選手権において優勝し大学生の頂点に立ちました。社会人となってからは日本代表を目指し、アルバイトをしながらの自主練習は両立が大変で記録も伸び悩んでいました。

96年には飯田出身の園原強化部長に代わり、部長の友人であるジョルディ・リヨパルト氏(世界で最も美しく、早い競歩選手、モスクワオリンピック銀メダリスト)を紹介されスペインへ修行の旅へ。技術がなく無駄が多いと指摘され身体の使い方を教えてもらい、普段の3倍きつい練習を始めから2か月、オリンピックの標準記録を上回る記録が出ると周りからも一目置かれ、帰国後は実業団に入ることができ、支援も受け、その年の秋の大会で、日本記録が生まれることとなりました。レースは20km日本記録保持者との戦いになり、追いつけず駆け引きのなか20km地点で体調を崩した相手を抜き、トップに立ちゴール。途中で



第11回体育協会長杯争奪マレットゴルフ大会

7月6日(土)、スカイパークマレットゴルフ場で開催されました。今年11回目となる大会には男子29名、女子9名が参加。熱戦の結果、男子では赤羽重義さん(南荒井)、女子では逸見房子さん(寺家)が優勝に輝きました。

キーワードはなに?

本紙神林版の記事内にキーワードの文字が散りばめられています。見つけて言葉にしてください。わかった方は神林公民館に備え付けの用紙に必要事項を記入してご応募ください。アンケートにお答えいただいた正解者の中から抽選で**5名に500円分の図書カード**をプレゼント! 締切は**8月30日(金)**、当選発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。多数のご応募お待ちしております!

【前回の答え】 **れいわがんねん** ○○○○○○

【今回のキーワード】 ○○○○○○

この世に授かった小さな命が消える悲しさや他人を傷つける報道を聞くたび悲しくなるのはみんな一緒だと思ふ。相手の気持ちやその人を取り巻くすべての人生を台無しにする権利は誰にもないはず。無邪気な子供の命が途絶える無念さがなくなり、暗いニュースが続かないことを望み、大人らしく見守るあたいたかい気持ちを持ち続けた。

道の脇にいろいろ

6月初旬、梶海渡橋の脇にある花壇に、町会役員の方々の手で花の苗が移植されました。小一時間の作業の後、可憐な花が道行く人の目を楽しませてくれることとなりました。

鎖川

近頃のニュースでは、人の命を軽々しく扱い、大人の身勝手な考え方で、小さな命が失われた報道が頻りに私たちの目に入ってくる。しつくと称して虐待を受け死亡した子供、子供を産み捨てた母親、育児放棄で子が死亡したなどの報道が絶えたことがない。

また引きこもりの男性による無差別の包丁殺傷事件で子供と、前途ある若者が死亡した。

散歩中の保育園児の列に接触事故の乗用車が突っ込んで2人が犠牲になった。高齢者の車が暴走し、母子が死亡した事例もある。

この世に授かった小さな命が消える悲しさや他人を傷つける報道を聞くたび悲しくなるのはみんな一緒だと思ふ。相手の気持ちやその人を取り巻くすべての人生を台無しにする権利は誰にもないはず。無邪気な子供の命が途絶える無念さがなくなり、暗いニュースが続かないことを望み、大人らしく見守るあたいたかい気持ちを持ち続けた。